

今日の給食
ごはん 豚肉シューマイ
あさり入りひじきの炒め煮
もやしのみそ汁

ほぼ日刊 Cカラット

第727号
神町中学校 夢色通信社
令和2年10月1日

新たなスタッフ

今日から、神町中学校に新たなスタッフが仲間入りしました。新型コロナウイルス

対策の1つとして、全国の小中学校に学習指導員2名と、スクール・サポート・スタッフ1名が派遣されることになりました。神町中学校には学習指導員として伊藤明子先生（今まで初任研後補充講師として週2日勤務していましたが、今後は毎日の勤務となります）、渡部悠人先生（週4日・山形大学3年生で教育実習生として神中に来ていました）の2人が、スクール・サポート・スタッフとして松浦亨さんにお手伝いをしてもらうことになりました。3月まで、よろしくお願いします。



半年間、よろしくお願いします。（伊藤明子）



全力で学習をサポートしていきます。共に高め合いながら楽しく学校生活を送りましょう。



学校と共に、子供達を見守っていきたいと思います。

中間テスト

今日、明日と1・2年生は中間テストです。1時間目の数学を終えて、岡田唯斗くん（1年）は「勉強してきたけど、ちょっと微妙だな」と、橋谷田未知さんは「勉強してきたんだけど、書けない所も多かったです。」と話しながら、一生懸命次のテスト（社会）の勉強をしていました。今日のテストを終えて、「あーだめだ。」「終わった〜。」という声が飛び交う中、桜庭佑哉くん（2年）は「勉強してきたので、数学は自信があります。明日は全教科85点以上を目指したい。」と話していました。今日が勝負だ！

合唱用マスク

教育相談員の狩野先生から、合唱用のマスクベール（全生徒・教職員分）が寄贈されました。このマスクは、合唱団等でも使用されているマスクで、下の部分に空気を吸いこめるようにすき間があるマスクです。全て狩野先生の手作りだそうです。

「山銀ホールでは大きな声で、心地よいハーモニーを響かせてください」と言って、合唱プロジェクトリーダーの伊藤芽衣さんに手渡されました。芽衣さんは「全校生の分を作ってもらい、感謝しています。このマスクを着けて、これから良い合唱をつくっていきたい。」と話していました。

